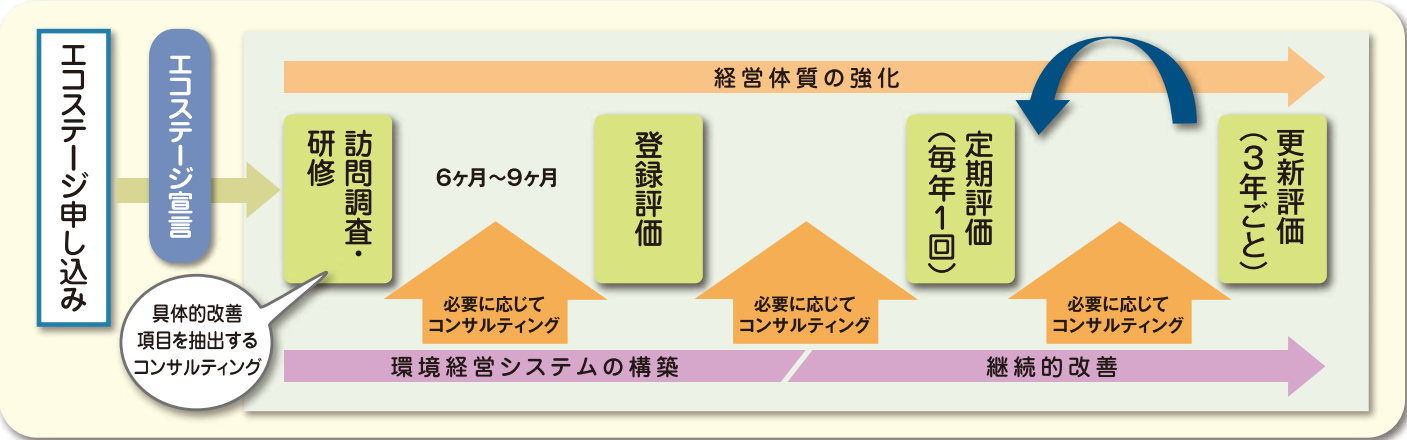


メニューごとに、内容を詳しく紹介したパンフレット、手引きなどもご用意しています。



■エコステージ1・2のコンサルティングと評価の基本スケジュール



■エコステージ1・2の標準料金表

従業員(人)	ステップ	初年度		1・2年後	3年ごと
		訪問調査・研修	登録評価	定期評価	更新評価
1～29		20万円 (1×1)	20万円 (1×1)	20万円 (1×1)	20万円 (1×1)
30～99		20万円 (1×1)	40万円 (2×1)	20万円 (1×1)	40万円 (2×1)
100～299		20万円 (1×1)	60万円 (3×1)	30万円 (1×1.5)	60万円 (3×1)
300～		20万円 (1×1)	80万円 (2×2)	40万円 (2×1)	80万円 (2×2)
コンサルティング		1日：20万円		半日：14万円	

・カッコ内は(評価員数×所要日数)です。
・旅費交通費及び宿泊を要した場合は実費を申し受けます。
・最終的な料金は、上記の標準料金表を基に、業種業態や事務所数などについてお伺いした後、決定させていただきます。
・エコステージ3,4,5のコンサルティングおよび評価の料金は、個別に対応させていただきます。



一般社団法人 エコステージ協会 全国事務局
〒164-0012
東京都中野区本町 2-46-1 中野坂上サンブライトツインビル 21F
TEL.03-3374-6041 FAX.03-3374-6042

www.ecostage.org

※エコステージ、エコステージマーク、ECO STAGEは、エコステージ協会の登録商標です。

エコステージのご相談・お申し込みは下記まで。



2018年4月現在



エコステージ協会

エコステージは、 “環境”を切り口に お客さまの経営強化を図ります。

エコステージは、経営の全てのステップ、全ての業務に「環境」の視点でメスを入れ、環境を戦略的に活用することで環境マネジメントシステムを経営とリンクさせた「環境経営システム」の構築を支援します。業務効率化や品質改善を進め、企業の利益に貢献します。これからの時代を生き抜くため、環境対応を武器に利益を伸ばし経営体質を強化します。

利益と環境対応は相反するとお考えになっていませんか？
環境マネジメントシステムは利益が出ないと感じていませんか？
エコステージは、そんな不満を解消します。

環境経営システム エコステージ

〈ニーズに合わせた多彩なメニューもご用意〉

CSR経営認証

自治体エコステージ

グループエコステージ

化学物質管理システム

MFCA(マテリアルフローコスト会計)

CO₂排出量把握

経 済
[事業継続性]

環 境
[環境保全]

社 会
[社会的責任]

〈企業に求められる3本柱〉

特徴① 評価員がコンサルティングを行い、経営強化を図ります。

エコステージの評価員が3ム(ムリ、ムダ、ムラ)の視点から業務の効率化や環境改善・品質改善のコンサルティングを行うと共にPDCAサイクルを着実に浸透させ業務の見える化を図ります。仕組みの構築状況を見極めて認証評価を行います。



●研修



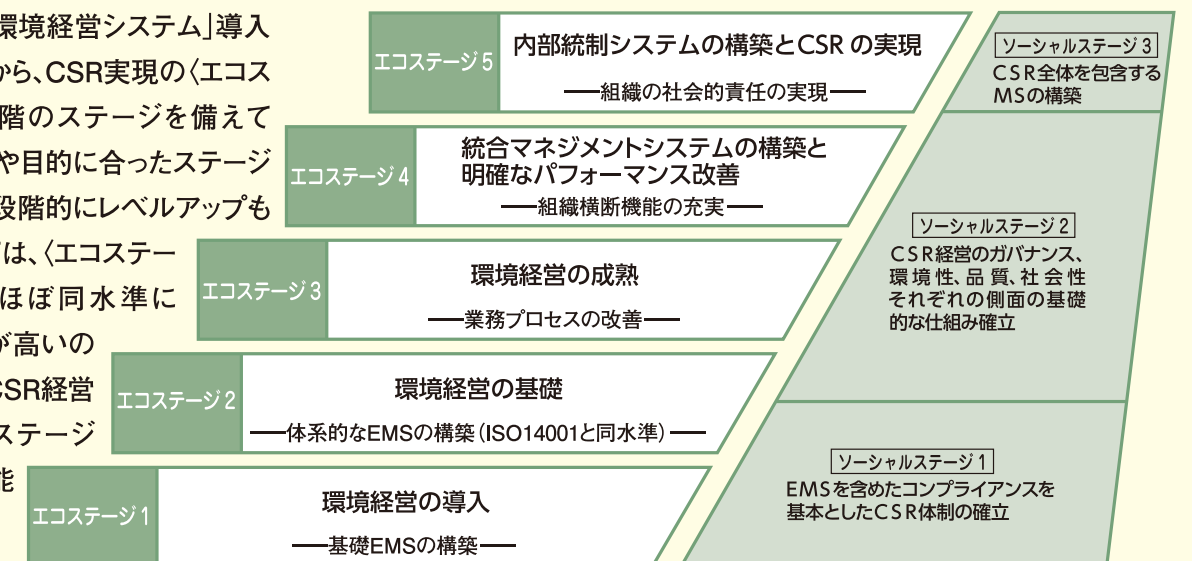
●個別相談



●現場コンサルティング

特徴② 5つのステージから、レベルに合わせてチャレンジできます。

エコステージでは、「環境経営システム」導入の〈エコステージ1〉から、CSR実現の〈エコステージ5〉まで、5段階のステージを備えています。企業の体力や目的に合ったステージからチャレンジでき、段階的にレベルアップも図れます。目安としては、〈エコステージ2〉でISO14001とほぼ同水準に達し、ISOと整合性が高いのも特徴です。また、CSR経営認証のソーシャルステージ1~3にも移行が可能です。



※環境マネジメントシステム=EMS

特徴③ 最新動向や個別ニーズにも対応し、幅広いメニューから選べます。

CSR経営認証

主にCSR調達に対する要求に対し、段階的に評価し、認証します。ソーシャルステージ1~3の3段階のステージを備え、「関係性マネジメント」を導入し、企業の社会的信頼性の向上を図ります。

自治体エコステージ

自治体の組織特性を踏まえ、次に示す2つの認証方式の中から、必要な方式を自由に選択できる仕組みです。
・自治体エコステージ評価制度 ・自治体エコステージ確認支援制度

グループエコステージ

同じ施設、区域内に個々の組織やテナントが存在する場合や、同業種組合などを一つのグループとして扱い、EMSを導入する方法です。商店街、ショッピングモール、協同組合などに適用できます。

化学物質管理システム

広範囲な化学物質を対象に、企業として必要とされる管理の枠組みと具体的な管理手法を提供する支援システムです。REACH規則やRoHS指令への対応にも効果的です。

MFCA(マテリアルフローコスト会計)

生産工程やサービス作業などの隠れたムダを“見える化”するMFCAの導入を支援します。いくらムダか、どこにムダがあるか、さらに改善による環境への効果まで“見える化”します。

CO₂ 排出量把握

電気、ガス、ガソリンなどの資源使用量を入力するだけでCO₂排出量を算出できるサービスです。CO₂排出量を“見える化”し、具体的な改善対策に役立ちます。

※各メニューは、それぞれ料金がかかります。詳細はお問い合わせください。